

令和2年4月24日

千葉県知事 森田 健作 様

立憲民主党千葉県議会議員会
会長 矢崎 堅太郎



新型コロナウイルス感染症に係る要望書

立憲民主党千葉県議会議員会は、地域の皆様、医療関係者の皆様等からの要望が多かった項目に関し、前回要望に引き続き取りまとめました。すべての県民が、今般のコロナ禍から安心・安全の生活を取り戻し、将来に希望が持てるよう、今後の新型コロナウイルス対策の実施にあたり十分配慮されるよう重ねて強く要望します。

(医療・保健・福祉等)

- 感染拡大により、周産期医療の危機が高まっており、妊婦に対する十分な対応ができるのか医療関係者から不安の声が高まっていることから、県として、感染した妊婦や感染の疑いのある妊婦、周産期医療対応、ローリスク妊婦等、リスク毎に医療機関内の機能分化を図り医療崩壊を防ぐこと
- 船橋市では独自に市民のためのPCR検査を実施しているが、他市等から検査を断られた人が船橋での検査実施を求めてくるという現象が起きている。また、14日間隔離された後、症状が出ない場合はPCR検査が原則行われていない状況は、県民を不安にさせている。こうした現状から、県全体としてさらにPCR検査を充実すること
- 県内工業団体に対し、医療用マスク・消毒液・防護服等の製造可否を聞き取り、製造開始支援を行うこと
- 本県の児童虐待相談件数が今年に入ってから、昨年比で相当程度落ち込んでいる。特に人口集中地域で傾向が顕著である。休校期間がさらに延長されることも視野に県として、早期発見早期介入できる体制を組みなおすこと
- 全国的に家庭内暴力相談件数が激増していることに鑑み、県としてホテルや空き家を確保する市町村に対し必要な支援を行うこと

(その他)

- 認可保育園同様に認可外保育園についても登園自粛に応じた保護者への保育料の負担軽減について、市町村と連携し対応すること
- 市町村が行う外出自粛や休業補償含む感染防止の対策に対して、災害時に交付される特別交付税措置を国へ求めること
- 保護者が感染した場合の子どもの預け先について早急に体制を整備すること

- 飼い主が感染した場合のペットの預け先について関係機関と連携し対応すること
- 県内の人口動向変動分析を県 HP で公表し、県民に対しさらに外出自粛を働きかけること
- 地域ごとの生活用品等の買占めや在庫切れに関する情報を逐次発信し県民の消費行動が理性的に行われるよう働きかけること